

フィニス・テラ大学による渋谷大使への文化功労メダルの授与

フィニス・テラ大学は、渋谷駐チリ大使を、様々な活動を通じて学術交流及び芸術・人文分野の振興に貢献したとして、同大学の文化功労メダルを授与しました。メダルと共に大使の功績を称えるクリスティアン・ナセル学長の書簡も渡されました。

このメダルは、チリにおける文化の創造、促進、奨励、普及に貢献した人物に贈られるものです。

11月15日（水）に行われた授与の機会には、ロレナ・ブルゲーニョ・フィニス・テラ大学機関開発関係部長及びアルベルト・ロハス同大学国際問題研究所長が出席しました。両者は、渋谷大使と在チリ日本大使館が同大学と共催で実施した各種事業の際の、大学へ寄せた信頼の念に感謝の意を示しました。

日本大使館は、フィニス・テラ大学と共催で、2021年と2022年には日本の現状や文化に関するセミナー、日智友好125周年を記念して「キセキ：深い友情の軌跡」と題する展示会を実施し、地域社会への芸術、情報、文化への幅広いアクセスに貢献してきました。

